

問

久良木町政の自己評価は

答

一定の行財政効果はあったが、来期で残った問題を解決したい

久良木町政

問

4年間の町政をどう評価しているか。

町長 平成13年度からの4年間で、地方交付税が4億円も削減されている現状にありながら、一定の効果はあったと思う。

問

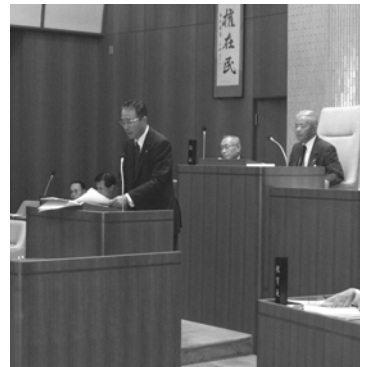
新規採用を中止しているが、将来の影響をどう受けとめているか。

総務課長 職員の年齢構成に歪みがでないようにすることを念頭に、国の定数管理のモデル試算を参考に、職員削減計画を進めていきたいと思います。

問

本定例会の初日馬を表明されたが、4年間でやり残した仕事は。

町長 行財政改革は道半ばである。歳入のあり方も視野に入れ、引き続き健全な財政づくり邁進していきたい。



全力を尽くしていきたい。

問

来期のまちづくり構想を聞く。

町長 「住みたいわが町」から「住んでよかったと安心安全の実感が持てるまちづくり」に向けて施策をとっていききたい。

公共料金の値上げを抑えながら、サービス水準の向上、身近なコミュニティ単位の活動の強化、少子高齢化社会に対応できる体制づくりが重要な課題だ。

問

市町村合併をどう考えているか。

町長 財政が厳しい自治体同士が合併しても、良いものはできない。お互いが自

富安 斗 議員

問

循環センターの工期延長に対し、業者の処分はどうか

答

指名競争入札参加者選定委員会で慎重に対処したい

問

平成19年度に保育士を庁舎内の職員として異動させるとのことだが、具体的な方法は。

助役 当初の計画からすれば、平成19年度に4名を異動させることとなりますが、子育て支援センターの設置などを考慮し、慎重に検討していきたいと思います。

問

委託はどこまでを意味しているのか。

助役 完全民営化を意味し、管理運営をはじめ、施設そのものも譲渡します。

問

財政面や町民からみたメリット、デメリットを聞く。

助役 全てを民営化し、国の基準に基づく措置費と比較した場合、財政面では約3千万円の節減が考えられます。

また、予算の制限、条例に基づいた手続きが必要な公立に比べて、私立は迅速